
4 5 3 5. 輸入便情報照会（HAWB）

業務コード	業務名
I M F 1 2	輸入便情報照会（HAWB）

1. 業務概要

「HAWB情報登録（輸入）（HCH）」業務、「HAWB情報訂正（CHA）」業務、「混載貨物確認情報登録（HPK）」業務または「混載貨物確認情報訂正（CHP）」業務により登録された到着便名及びMAWB番号単位のHAWB情報、貨物到着前輸入申告扱いのHAWB情報、到着即時輸入申告扱いの予備申告（税関空港で貨物を引き取る場合または航空貨物の集積場所で貨物を引き取る場合）（U申告またはS申告）がされたHAWB情報または不突合貨物を照会する。

2. 入力者

税関、混載業、保税蔵置場

3. 制限事項

1業務で処理可能なAWB件数は最大50件とする。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（3）輸入貨物情報DBチェック

①入力されたMAWB番号に対する輸入貨物情報が輸入貨物情報DBに存在すること。

②後述のHAWB情報抽出処理において、抽出対象となるHAWB情報が1件以上存在すること。

5. 処理内容

（1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「000000-000000-000000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「000000-000000-000000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（2）HAWB情報抽出処理

輸入貨物情報DBより、以下の条件に該当するHAWB情報を抽出する。

なお、1回で抽出するHAWB情報は最大50件とし、50件を超える場合は、入力された条件により、再度当該業務を行い、正常処理された場合に次の50件を抽出する。

①照会区分に「スペース」（HAWB情報照会）が入力された場合は、輸入貨物情報DBに登録されているHCH業務、CHA業務、HPK業務またはCHP業務が実施されているHAWB情報を抽出する。

②照会区分に「J」（貨物到着前輸入申告扱いの貨物照会）が入力された場合は、輸入貨物情報DBに貨物到着前輸入申告扱いの予備申告（J申告）または貨物到着前輸入申告扱いの輸入（引取）申告の旨が登録されているHAWB情報を抽出する。

- ③照会区分に「U」（到着即時輸入申告扱いの予備申告貨物照会（税関空港で貨物を引き取る場合）（U申告））が入力された場合は、輸入貨物情報DBに到着即時輸入申告扱いの予備申告貨物（税関空港で貨物を引き取る場合）（U申告）の旨が登録されているHAWB情報を抽出する。
- ④照会区分に「S」（到着即時輸入申告扱いの予備申告貨物照会（航空貨物の集積場所で貨物を引き取る場合）（S申告））が入力された場合は、輸入貨物情報DBに到着即時輸入申告扱いの予備申告貨物（航空貨物の集積場所で貨物を引き取る場合）（S申告）の旨が登録されているHAWB情報を抽出する。
- ⑤照会区分に「A」（貨物到着前輸入申告扱いの貨物または到着即時輸入申告扱いの予備申告貨物照会（税関空港で貨物を引き取る場合または航空貨物の集積場所で貨物を引き取る場合）（U申告またはS申告））が入力された場合は、輸入貨物情報DBに貨物到着前輸入申告扱いの予備申告（J申告）、貨物到着前輸入申告扱いの輸入（引取）申告または到着即時輸入申告扱いの予備申告貨物（税関空港で貨物を引き取る場合または航空貨物の集積場所で貨物を引き取る場合）（U申告またはS申告）の旨が登録されているHAWB情報を抽出する。
- ⑥照会区分に「D」（不適合貨物照会）が入力された場合は、輸入貨物情報DBに全量到着済みでない旨が登録されているHAWB情報を抽出する。

（3）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（4）注意喚起メッセージ出力処理

抽出対象となるHAWB情報が50件を超える場合は、注意喚起メッセージとして出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
輸入便情報照会 （HAWB）情報	なし	入力者